

自動翻訳システム導入業務 評価基準

評価項目		評価内容		配点
全体の評価	事業への理解・知識	事業内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるかどうか。		5点
	的確性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。		5点
	実現性	提案内容が具体的で、実現性があるか。		5点
機能要件	翻訳機能に関する評価	的確性	仕様書に定める機能を有した上で、機能についての具体的な提案がなされているか。	5点
		迅速性	翻訳に要する時間について、根拠を用いた説明がなされているか。	5点
		独創性	提案事業者の自動翻訳システムに関するノウハウを活かした翻訳可能言語数・文字制限の有無などについての提案がなされているか。	5点
	翻訳精度に関する評価	正確性	誤訳・違訳の少ない正確な翻訳がなされているか。	10点
		専門性	法律用語などの専門的な用語についても、的確な翻訳がなされているか。	10点
		的確性	行政文書について、修正なしでネイティブに伝わる水準の翻訳になっているか。	5点
	情報セキュリティに関する評価	的確性	システムにおけるセキュリティについて、仕様書において示している項目を具体的かつ的確に満たした提案となっているか。	10点
		実現性	事業者が有する知見を反映した実現可能な提案内容となっているか。	10点
小 計				75点
業務実績	機械翻訳による自動翻訳システムの導入業務の実績を有しているか。			5点
府内企業	京都府内に、本店、支店又は営業所等を有する者であること。	府内に本店がある	5点	5点
		府内に支店、営業所等がある	3点	
		上記以外	1点	
価格点	満点(15点)×(提案価格のうち最低価格/自社の提案価格)			15点
小 計				25点
合 計				100点